

# 雑司が谷を散策しませんか!

## 「としま案内人 雑司ヶ谷」と

### ボランティアガイドの



#### ■今も昔も鬼子母神の参詣土産

##### ●角兵衛獅子

寛延2年、高田四ツ家町に住む久米が母親を養うため、家主のもとにあった麦わらを使い、紙の袴を着せ、太鼓を腹につけ角兵衛獅子に似せた人形を売り出した。(「江戸名所図会」「若葉抄」より)



(案内処HPより引用)



(案内処HPより引用)

##### ●風車

元文年間、尾張藩屋敷の家来酒井宇平治が、風車を作って雑司ヶ谷で売り出した。(若葉抄より)

##### ●すすきみみずく

くめという孝行娘が母親の病気回復を祈願したところ、鬼子母神が蝶の姿になって現れた。お告げの通りすすきの穂でみみずくを作って売った。そのお金で、母親の薬代ができ、病気が治ったという。(伝承あり)



#### ■問い合わせ先 「雑司が谷案内処」(HPあり)

TEL 03-6912-5026

10:30~16:30 (休館日:木曜日)

171-0032 豊島区雑司が谷 3-19-5

#### ■申し込み先 FAX 03-3981-9755

(資料代として一人300円いただきます。)

\* 申込書は「豊島区公式HP」からプリントできます。

「豊島区公式HP」→文化・観光→名所(街案内)

・発行 「としま案内人 雑司ヶ谷」

・発行日 2011年12月1日(第1版)

## 「としま案内人 雑司ヶ谷」を紹介します。

「としま案内人 雑司ヶ谷」は豊島区の雑司が谷地区を案内するボランティアガイドの団体です。私たちは豊島区主催の「2010年度 雑司が谷ボランティアガイド養成講座」を終了し、2011年9月から活動をはじめました。

雑司が谷は江戸時代から続く歴史と文化の町。現在は副都心線、都電荒川線が町の中心を走り、池袋から歩いて10数分、最新情報もいっぱいです。地元ガイドならではの逸話も各コースの中でご紹介し、参加者の皆さまと楽しく散策しています。(登録ガイド数 24名)

ユニフォームです。



#### 活動内容

裏面①~④のコースの他、お客様のニーズに合わせたご案内も実施しています。また、豊島区・外部機関などの要望に応じて、≪「雑司が谷七福神」めぐり≫等特定のテーマのコースなどのご案内も実施しております。

今後は雑司が谷にちなんだ研修会、イベントなども企画、開催していく予定です。